

介護職員等処遇改善加算に係る情報公開「見える化要件」について

社会福祉法人貝塚誠心園

令和6年度の介護報酬改定において、これまでの「介護職員処遇改善加算」「介護職員等特定処遇改善加算」「介護職員等ベースアップ等支援加算」が一本化され、「介護職員等処遇改善加算」が創設され、加算を算定するにあたり以下の要件をすべて満たしていることが必須となります。

【要件】

- 1.介護職員等処遇改善加算をⅠ～Ⅲまでを取得していること。
- 2.介護職員処遇改善加算の職場環境要件に関し、複数の取り組みを行っていること。
- 3.介護職員処遇改善加算の取り組みについてをホームページに掲載し見える化を行っていること。

以上の要件に基づき当法人における処遇改善に関する具体的な取り組みにつきましては以下のとおり公表いたします。

【処遇改善に関する具体的な取り組み内容】

職場環境要件	当法人としての取り組み
◆入職促進に向けた取り組み	
他業種からの転職、中高年齢者など経験者や有資格者にこだわらず、幅広く採用枠を構築	介護の経験や資格の有無を問わず、転職者や無資格者、中高年齢者に対しても安心して働いてもらえるよう取り組みを行っております。
◆資質の向上・キャリアアップに向けた支援	
働きながら資格取得を目指すもの、又、専門性の高い介護技術を取得しようとする研修の受講支援	働きながら受講できる資格取得支援制度を導入し、初任者研修、実務者研修、介護福祉士資格等の諸経費に係る経費補助及び専門研修の受講支援並びにキャリアアップ研修への外部研修に係わる諸経費全額補助を行っている。又、勤務調整行い出張扱いとしてる。
◆労働環境・処遇改善	
介護職員の腰痛予防対策を含む負担軽減の為に介護ロボットの導入他介護機器を導入	介護職員の身体負担軽減のため、リフト浴、スライドボードなどの介護機器を導入し、業務の効率化とともに職員の腰痛予防対策を図っている。
ミーティング等による職場内のコミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	サービス評価・処遇改善会議をはじめとする各会議や専門委員会の設置を通しての職場内のサービス向上に向けた情報の共有を図っている。

【処遇改善に関する具体的な取り組み内容】

職場環境要件	当法人としての取り組み
事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成 による責任の所在の明確化 健康診断、こころの健康等の健康管理面での 強化、職員休憩室、夜勤従事者の仮眠室の 配慮、又、分煙スペースの等の整備	事故防止・リスクマネジメント対策のマニ ュアルも整備し、事故発生直後には緊急会議を 開催し、事故防止方法を検討、責任の所在を 明確にしている。 定期健康診断、ストレスチェックの実施、産業医師 及び担当の看護師の面談による健康管理を 行っている。職員休憩室は休憩、食事ができる 各職種共有の部屋を備え付けている。 又、夜勤従事者にはそれぞれの休憩時間に 自由に休憩、仮眠ができるよう工夫している。 又、施設内禁煙、屋外喫煙所設置による分煙 をしている。
◆生産性向上のための業務改善の取り組み	
介護職がケアに集中できる環境を整備 転職者、中高年齢者等の活躍等による役割 分担の明確化 電子化による効率化を図る	居室、廊下、フロア等の清掃業務、食事の 後片付け、配膳、下膳、洗濯、送迎、営繕など 介護業務以外の業務を分担して行ってもらう。 サポートスタッフの採用 各種記録、介護記録、日誌、報告書等を電子化 により効率化を図る。
◆やりがい・働きがいの醸成	
非正規職員から正規職員への転換 職員の増員による業務負担の軽減 利用者や利用者の家族からの謝意等の情報を 共有している	非正規職員(パート職員・常勤契約職員)から 正規職員への転換。 サポートスタッフの採用により介護職員が 介護業務に専念できるよう、又業務負担を軽減 できるよう努めている。 利用者家族からのお礼状などは職員の各部署 に配布し家族の気持ちを届けるようにしている。

【処遇改善に関する具体的な取り組み内容】

職場環境要件	当法人としての取り組み
◆多様な働き方の推進	
子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のために働き方を柔軟に行えるようにする	勤務時間及び曜日など働けるシフトを子育て支援として本人の意向を取り入れている。 勤務変更の調整や急なシフトの変更への対応を柔軟に行えるようにしている。
有給休暇の取得率アップに目標を立てて取り組んでいる。	有給が取得しやすいように職員の加配に努め、働きやすい環境を整備している。
◆地域交流の実施	
地域の住民、児童、学生との地域交流	地域地元の保育園児の定期交流、中学生の体験学習、地元住民によるクラブ活動の参加型ボランティア会との交流によりモチベーションアップに努めている。